

2024

1

FLAP.

- P.2 学術オリンピック出場体験記 言語学オリンピック
- P.6 デザイン制作実践講座 第9回:ダサイデザインからの脱却
- P.7 Graphic Design Workshop 第9回:写真 写真の仕組み・構図・利用
- P.8 巻末 Let's read the primer! #1:読書の入門書



Komaba FLAP.
for learners and pioneers.

現役生による

学術オリンピック 出場体験記

今回の執筆者：

塚田 智志 さん

筑波大学附属駒場高校2年
第5回アジア太平洋言語学オリンピック金賞
2023国際言語学オリンピック銅賞



今回は現役生初(?)のコーナーということで、国際言語学オリンピック(IOL)の体験記のようなものを書かせていただくことになりました。これを読んで、少しでも言オリって面白そうだな、参加したいなと思ってもらえたら嬉しいです。この記事が出ている頃には今年の予選の申込期限は過ぎているのですが...

この記事のメインはIOLについてなのですが、その前に日本代表になるまでの流れを軽く書いていこうと思います。

「言語学オリンピック」という名前から文系の競技のように感じられるかもしれませんが、未知の言語の構造を与えられた文章から解読するというもので、理系的な能力が求められます。言語に対する事前知識は必要ありません（あれば有利になる部分はあるかもしれませんが）。

日本代表に選ばれるまでに受ける予選は2つあり、一つ目が日本言語学オリンピック(JOL)、そしてJOLで上位に入賞した人たちが参加するアジア太平洋言語学オリンピック(APLO)です。その中の上位8名が日本代表となり、9位と10位が補欠になります。

僕は運よくどちらも金賞に選ばれたのですが、問題が解けるかどうかは制限時間内にひらめけるかが結構重要だったりするので、得点や順位はかなり運の要素が強いです(実際、代表間での実力差はほとんどなかったです)。

なので、最低限の頭の柔らかさがあれば誰でも上位に食い込めると思います。そういった意味では、科学オリンピックの中でもかなり狙い目かも？

さて、ここからは僕が出場したIOLについて書いていきます。

7/20 出国

今回のIOLは、ブルガリアヨーグルトでおなじみのブルガリアにある、バンスコという街で開催されました。日本からブルガリアまでの直行便が無いので1度ポーランドのワルシャワ・ショパン空港を経由し、ブルガリアのソフィア空港に到着。ここまでの所要時間はなんと21時間超！乗り継ぎの時間が4時間ほどあり、仲間が持ってきていたルービックキューブでみんなで暇をつぶしていました。

空港に着いたら、現地の運営の方に挨拶をしたあと、他国の代表と一緒にバスに2時間ほど乗りホテルへ。日本を出発してから実に丸一日の長旅でした。

ホテルに着くと、運営の方から参加賞として大会のロゴが印刷されたTシャツ等を貰いました。いろんな国の代表たちが集まっており、自分が日本代表であることを初めて実感しました。

7/22,23 friendship day

一夜明け、いざ本選へ...というわけではありません。実はIOLには、本選の前に他国代表と交流を深めるために観光をしたり一緒に食事をしたりする「Friendship Day」というものがあります！

この日の予定は、山に登り、みんなでバーベキューをするだけ。完全に観光です。僕は英語がとても苦手なので、Friendship Dayでは一言も喋れず終わってしまうと思っていたのですが、その点も心配は不要でした。あまり英語は喋れなかったものの、みんなとサッカーをしたりして遊ぶことができました。やはりスポーツは世界をつなぐ。

また、このときブラジル代表と一緒にいたのですが、彼らの一人に日系ブラジル人で僕と同じサトシという名前の人がいたので、一緒に写真を取ってもらいました！地球の裏側にある国に自分と同じ名前の人がいて、言オリを通してその人と知り合えるなんて想像もしていませんでした。

翌日は当日まで何をするかが明かされていませんでしたが、朝食を済ませると全員が近くの公園に集められ、言語当てクイズが始まりました。

数人のグループに分かれて、問題文に書かれたヒントからそれが何の言語なのかを推測し、正解するとまた新たな問題が配られて...という感じ。

僕は言語の知識がなく、英語も得意ではないので、他の班員たちがどんどん解き進めていくのをただ眺めているだけ...唯一わかった日本語も、僕が言う前に他の班員に先を越されてしまう始末。専ら「新しい問題を走って取ってくる」係でした。後で知ったのですが、代表選抜の方法は国によって様々らしく、言語についての知識が要求されることもあるそうです。

何もわからなかったのは流石に悔しかったので、言語についても少し勉強してみようかなという気持ちに、いい刺激を得ることができました。

7/24 開会式

午前中は市内を観光したり、お土産を購入したりしてのんびりしていました。そして午後、いよいよ開会式です。

開会式では、出場する38の国と地域すべてがその地域の特徴的な音楽と共に紹介されました。

7/25 個人戦

いよいよ個人戦です。試験会場は現地の廃校になった学校。日本チームでグラウンドに集まり、緊張をほぐすためにみんなでラジオ体操をしたり、チームリーダーからのありがたいお言葉をいただき、いざ出陣！

お昼ご飯などはハンバーガーとバナナ、そして水が一本配られましたが、他の食べ物の持ち込みもOKだったので、現地で買ったコーラと、日本から持ってきたおやつをたくさん、そして梅干しを持っていきました。梅干しはかなり良かったのでおすすめです。

問題数5問に対して試験時間は脅威の6時間！長い！流石にずっと集中することはできないので、時々休憩を挟んだりして頑張りました。因みに、言オリでは事前に申請をすれば自分の得意な言語で問題を解くことができるので、日本語でも解くことができます。

なんとか最後まで解き切ることはできましたが、肝心の手応えは全くありませんでした。辛い。難しい問題群だったのかな... と思いつながりながら集合場所に戻ったのですが、みんな笑顔で「意外と解けたよ！」とか言ってきてかなりメンタルにきました...しかし、ずっと気がかりだった本選がようやく終わり、ほっとしたのもあってかその後は終始笑顔だった気がします。

(今回の問題を含め)言オリの過去問は「ことはじ」というサイトで全て見ることができます。興味のある人はぜひそちらから解いてみて下さい。

7/26 観光

さて、無事本選も終わり、穏やかな気持ちで迎えたこの日は、ブルガリアにある世界遺産、リラ修道院に向かいました。

ここは名前の通りかなり神聖な場所なので、肌の露出を控えた格好をするように、という指示が事前にあり、いつもは派手な格好をしていた外国チームも今日は控えめでした。

内容はまいち分からず、すぐに飽きてしまったので、みんなで英語の看板とブルガリア語の看板を見比べてブルガリア語を解読するという、言オリみたいなことをして遊んでいました。

7/27 団体戦

JOL、APLOには個人戦しかないのですが、IOLでは四人一組のチームを組んで一つの問題に挑むという団体戦も行われます。

日本チームはNinjaとSamuraiの2チームにわかれ、僕はNinjaチームで出場しました。

団体戦は個人戦よりも膨大な量のデータが与えられ、一問に4時間の制限時間が与えられるので、難易度としてはより難しいものとなっています。

しかし、個人戦とは違い仲間と会話をしたりしながら解き進められるので、かなり楽しんで解くことができました。

そして終わった後にみんなで食べに行ったハンバーグがめちゃくちゃ美味しい。出国前は現地の食事が口に合うか不安だったのですが、ブルガリアの料理は(野菜以外は)とても美味しく、杞憂でした。

7/28 表彰式、閉会式

そして迎えた表彰式。閉会式と同じホールで行われました。午前中は問題解説と各大問ごとの最優秀解答者発表。なんと、日本代表の大宮君が最優秀解答者の一人に選ばれるという快挙！彼は過去問演習を物凄い数こなしており、ただただその努力量に驚くばかりでした。

そして、いよいよ午後の結果発表。努力賞、銅賞、銀賞、金賞の順で発表されます。

手応え的には努力賞を貰えればラッキー位しかなかったのですが、ほとんど諦めていました。そして案の定努力賞で名前は呼ばれず、半ば放心状態。また来年頑張るか...と考えていると、なんと銅賞に自分の名前が！！まだ状況が飲み込めていない中、周りに促され壇上へ。そのとき、会場中の人自分の名前を呼んでくれている事に気が付きました。他の人のときは聞こえていたのに、自分のときは何故か聞こえなくなっていました。何回も頬をつねりましたが、どうやら本当に現実。メダルと賞状を貰い壇上で並んでいると、ようやく嬉しさが込み上げてきました。

その後は高揚感であまり覚えていないのですが、大宮君が世界2位で金メダルを獲得したときはみんなで絶叫しました。本当に凄い。

閉会式が終わると、代表全員で写真撮影をしました。

みんな笑顔が溢れていて、最高の瞬間だったと思います。



↑閉会式直後の写真。みんなリラックスした笑顔です

おわりに

これで僕の体験記は以上です。かなり長くなってしまいましたが、なんか楽しそうということが伝われば十分かなと思っています。僕も高1の夏までは科学オリンピックに出ようなんて思ってもいなかったし、多くの人が今そうだと思いますが、参加してみないことには始まりません！ これを読んで少しでも興味を持ったなら、ぜひ挑戦してみてください！

問題にチャレンジ!

それでは、一つ過去問を紹介します。下に解説を書きますが、まずはぜひ自分で解いてみてください。ポイントは、「共通点を見つける」です。

次のロシア語の形容詞と名詞の関係を考えて、1~3に答えなさい。

古い家	старый дом	新しい帽子	новая шапка
古い紙	старая бумага	新しい道	новая дорога
古い映画館	старое кино	黄色いネクタイ	желтый галстук
新しい家	новый дом	黄色いオーバーコート	желтое пальто
新しい空港	новый аэропорт	黄色いペン	желтое перо

1. 日本語に直しなさい:

- (a) желтый дом
- (b) старая дорога
- (c) новое пальто

2. ロシア語に直しなさい:

- (a) 黄色い帽子
- (b) 新しい紙
- (c) 古いペン

3. 点線内の語彙を参考にしながら、ロシア語に直しなさい:

- (a) 長いネクタイ
- (b) 緑色のシャツ
- (c) 黄色い指輪
- (d) 長い鼻

長い длинн—

緑色の зелен—

指輪 кольцо

鼻 нос

シャツ рубашка

では、解いていきましょう!

まずは、形容詞に注目してみましょう。「古い」という形容詞がつく3つに注目してみると、「стар」という部分が共通しているのがわかります。同様に考えて、「新しい」には「нов」、「黄色い」には「желт」が共通しているので、恐らくここが形容詞の意味を持っているだろう、と推測できます。

次は名詞です。「家」に注目してみましょう。まず、「дом」という部分が共通しています。また、形容詞にくっついている「ый」という部分も一緒です。なので、2つめの単語と、形容詞にくっついている部分が名詞の意味を持っているとわかります。

もう分析が終わっていない部分はなさそうですね。ここまでで、もう2番までの問題が解けます。

- 1 (a) 「желт」は「黄色い」、「ый дом」は「家」なので、「黄色い家」
 - (b) 「стар」は「古い」、「ая дорога」は「道」なので、「古い道」
 - (c) 「нов」は「新しい」、「ое пальто」は「オーバーコート」なので、「新しいオーバーコート」
- 2 (a) 「黄色い」は「желт」、「帽子」は「ая шапка」なので、「желтая шапка」
 - (b) 「新しい」は「нов」、「紙」は「ая бумага」なので、「новая бумага」
 - (c) 「古い」は「стар」、「ペン」は「ое перо」なので、「старое перо」

この勢いのまま3も解いてしまいたいところですが、このままでは解けません。さっきまで名詞の一部として考えていた、形容詞にくっつく部分が3で出てきた新しい名詞には与えられていません。なので、次はこの部分の規則を説明する必要があります。

ということで、今度はこの部分が一緒の単語を並べてみましょう。

—ый	—ая	—ое
дом	бумага	кино
аэропорт	шапка	пальто
галстук	дорога	перо

こうして表にすると共通部分がわかりやすくなるので、困ったら積極的に表にまとめてみましょう。

この表から、語尾が「а」の名詞は「ая」が、語尾が「о」の名詞は「ое」が、その他の名詞は「ый」がつく、と推測できます。

これで3も解くことができます!

- 3 (a) 「長い」は「длинн」、「ネクタイ」は「ый галстук」なので、「длинный галстук」
- (b) 「緑色の」は「зелен」、「シャツ」は語尾が「а」なので「ая рубашка」
よって「зеленая рубашка」
- (c) 「黄色い」は「желт」、「指輪」は語尾が「о」なので「ое кольцо」
よって「желтое кольцо」
- (d) 「長い」は「длинн」、「鼻」は語尾が「с」なので、「ый нос」
よって、「длинный нос」

いかがだったでしょうか。意外と簡単に解けるな、と思ってもらえていれば嬉しいです。

「ことはじ」というサイトには他の過去問もたくさん載っているので、興味を持った人は是非そちらにもチャレンジしてみてください!

デザイン制作実践講座

本連載では書類・スライド・動画など学生生活における多くの創作物について、その作り方やコツ、またそれらの学び方を扱います。今回からダサイデザインからの脱出方法について学んでいきます。初心者のあるあるデザインから、脱却しましょう。

第9回

ダサイデザインからの脱出①

これまでデザインの取り組み方や多くの創作物のデザインの How to を学んできましたが、いざ実践に移そうとするとそんなつもりはなくても「ダサイ」デザインが生まれてしまうことがあります。今回から2回に渡ってそのような「ダサイ」デザインの共通点やその脱出方法について扱っていきます。

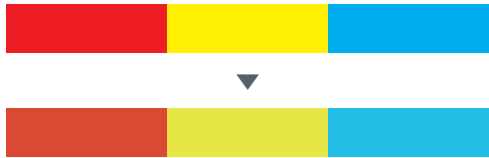
色の扱い方 — 配色をする際のありがちなミスの代表的な例が以下の2つになります。

① 調和が無い・色数が多い



色の使用は情報の識別や強調・印象付けなどに大変役に立ちますが、使用している色同士が調和していない、あるいは色数が多くなると本来の色の効果が薄まり、むしろ陳腐な印象を与えてしまいます。色の色相やトーンを合わせる・見慣れた色合わせ（森の緑と川の青など）を用いるなどして、色の調和をとることが大切です。また、色は数を増やすほどその調和を整えるのがより難しくなるため、用いる色は2-4色程度に抑えると良いでしょう。

② 原色や蛍光色を利用している



デフォルトで用意されている原色や蛍光色は、色が強すぎて（明るすぎて）チカチカとした印象を与えてしまい、悪目立ちしてしまいます。様々なソフトの標準で使用できるカラーパレットから簡単に色を塗って一見便利に思えますが、多くのデザイナーはこのような原色を用いることはありません。色相・明度・彩度の値を少しずらして、柔らかな印象を持たせて利用するようにしましょう。

装飾の扱い方 — 過度な装飾や時代遅れの装飾をよく見かけますが、装飾はシンプルで構いません。

過度な・時代遅れな装飾



情報を強調したり、雰囲気を与えたりするために装飾という手法はよく用いられますが、派手なグラデーションや過度な強調装飾・過剰なドロップシャドウなどは洗練さを欠いた印象を受けます。チープな雰囲気を醸し出したい際は有用ですが、基本的には装飾は軽い1~3つ程度のものに留めるようにしましょう。一般的には、下線やハイライトを引く・大きさや太さ、色を変更する・数本の線を用いる装飾や強調手法がよく使われます。Pinterestなどの画像共有サービスを用いて、おしゃれでシンプルな装飾のストックを増やしましょう。

余白の扱い方 — 余白には4つの効果がありますが「ダサイ」デザインには余白が無いことがほとんどです。

- | | |
|---------------|---|
| ① 強調効果 | 強調したい情報を大きく配置せず、取って周りに余白をたくさん置くことにより、情報に目を向けやすくすることが大切です。 |
| ② 視認性・可読性向上 | 余白を置くことでゆとりが生まれ、文字などの視認性や可読性が向上します。 |
| ③ 近接効果による情報整理 | 余白で囲まれた要素が近い情報群に、余白により乖離された要素が遠い情報群になります。 |
| ④ 印象操作 | 余白の多いデザインは落ち着きや高級感があるデザインになります。 |

→上記の4つの要素を意識して取って「余白を作り、設置する」ことを強く意識しましょう。

連載スケジュール

4月 見やすいドキュメントの作り方
5月 デザイン制作ソフト・アプリ
6月 デザインの学び方
7月 見やすいピラの作り方

8月 動画編集を始めよう
9月 効果的なテロップを入れよう
10月 アニメーションを活用しよう
12月 効果的で優れたスライド

1月 ダサイデザインからの脱出①
2月 ダサイデザインからの脱出②
3月 実践的なデザイン制作の流れ
<連載スケジュールが変更になりました！>

Graphic Design Workshop

第9回：写真 写真の仕組み・構図・利用

本連載では「グラフィックデザイン」についての基礎的な知識を網羅的に扱います。デザインの知識を学ぶことは左ページの「デザイン制作実践講座」を深く理解するのに必要不可欠です。今回は、写真について原理からその利用まで学んでいきます。

写真は、ビジュアルイメージをダイレクトに伝えることのできる優れた素材です。
従って、デザインをする際には写真の利用を候補に入れる必要があります。
しかし、適当な写真を適当に配置するだけでは意味がありません。どうすれば生きるのでしょうか。

▼「写真」とは

写真は、光を感光材料に記録することによって撮影されます。従って、その撮影条件（取り入れる光の量）によって同じ景色でも異なる写真が仕上がります。

今回は紙面の都合上扱いませんが、ぜひカメラの詳しい仕組みを自分で調べてみてください。

▼写真のトリミング

素材となる写真を何らかの形で切り抜いて使用することを「トリミング」と呼びます。素材写真の使用法には一般的な比率でトリミング・配置するほか、背景の全てを写真にする・写真を異色な比率や人物で切り抜いて使用する手段があります。



極めて横長の切り抜きで広がり表現



人物の切り抜きで躍動感を表現

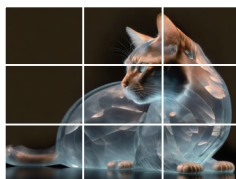
▼写真の構図

写真には「構図」という概念が存在しています。その写真に込めた意図がもっとも反映される、写真の中の要素の配置・構成のことです。

デザインにおいて写真を用いる際は、既存の素材写真が伝えたい意図

が込められた構図か判断し、適宜トリミング処理を行いましょう。

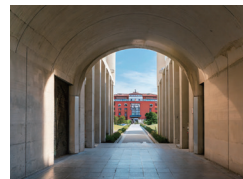
画像を3分割した線や交点に重要な要素を配置する「1/3構図」や画像の対角線上に要素を配置する「対角構図」、ある一点に向かって要素が遠近法によって消失する「消失点構図」、画像の縁を何かの要素が囲んでいる「トンネル構図」など、多様な構図が存在します。



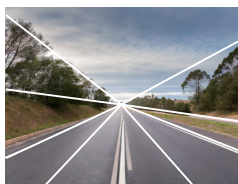
1/3構図



対角構図



トンネル構図



消失点構図



シンメトリー構図



日の丸構図

様々な構図

連載スケジュール

- 4月 デザインとは
- 5月 色①～色の指定方法・RGB/CMYK～
- 6月 色②～色相環/トーンとその配色～
- 7月 色③～色の心理的効果・その他～
- 8月 文字①～フォントとは・フォントの種類～
- 9月 文字②～フォントの大きさや文字の形・間隔の調整・混植～
- 10月 配置①～レイアウトデザインの4原則～
- 12月 配置②～視線誘導・余白など～
- 1月 写真～写真の仕組み・写真の構図・写真の利用～
- 2月 UI・UX～UI/UXの意味や違い・具体的な事例～
- 3月 ユニバーサルデザイン

<連載スケジュールが変更になりました！>

Let's read the primer!

#1 読書の入門書

新たな世界を知りたい時や新たな武器を手に入れた時、本は力強い相棒になってくれます。本コーナーでは、様々な分野にアクセスする際の「水先案内人」となる入門書をご紹介します。今月のテーマは「読書の入門書」。読書の世界に誘う2冊をセレクトしました。

管啓次郎『本は読めないものだから心配するな』

ちくま文庫 990円

この本を読めば「たくさん読まない」とか「意味を完全に理解しないと」といった焦りを捨てられるはず。自分のペースで本と向き合うための指南書。

読書を始めてみたいけどどう読めば良いかわからない人も、色々読んでうちに訳が分からなくなってしまう人も。優しく背中を押してくれる一冊です。

本は読めないものだから
心配するな 管啓次郎



ジェイムズ・キャントンほか『世界文学大図鑑』

三省堂 4,620円

300を超える文学を、文学の主な潮流を表す図と共に紹介・解説します。興味がわいた本を図書館で借りてみるもよし、図鑑として眺めて楽しむもよし。この本を眺めていれば、ふとした拍子に今まで目を向けていなかったジャンルを読みたくなるかもしれません。自室の本棚に入れておきたい一冊です。



無料LINE会員募集中!

- ◆ 興味関心に合わせて情報をお届け!
- ◆ 広報誌『FLAP.』内に掲載した問題の解答解説を配信!
- ◆ 広報誌『FLAP.』読者プレゼントに応募可能!
- ◆ 学校別のお知らせを配信!

LINE登録はこちらから



読者プレゼント

各特集ページのライターからオススメの1冊をプレゼント!

A賞: 『世界文学大図鑑』 1名

B賞: 『「写真を使う」デザインのルール』 1名

応募は公式LINEから!

専用フォームに今月のキーワード『対角構図』を

入力して応募してください!

応募締切: 2023年2月29日(木)中

Komaba FLAP. 企業パートナーシップ

みなさまのお力添えて、学びはさらに深化します

GOLD PARTNER

経営共創基盤
IGPI

NPO法人Komaba FLAP.では、児童生徒の才能支援に向けた様々な活動を実施しております。

研修プログラム等参加費支援

科学オリンピック各種大会出場支援

生徒の興味関心や意向に関する調査実施

広報誌や講座を通じた興味関心訴求

こうした活動をより多くの児童生徒に届けるため、活動趣旨に共感、ご協力戴ける個人様、企業様を募集しております。

個人様からの寄付

ご子息ご息女・特異な才能を持つ未来ある若者への支援にご協力ください。ご支援戴ける金額に合わせ、年間12,000円の賛助会員、年間60,000円の特別賛助会員を設定させて戴いております。



寄付受付ページ:
<https://komaba-flap.jp/donate/>

法人様との企業パートナーシップ

広報誌での企業ロゴ掲載の他、企業名を冠した奨学金の設置など、様々な形で協働できますと幸いです。金額、パッケージ等詳細は下記メールアドレスにご連絡いただき、ご相談させて下さいませ。
ご相談窓口: info@komaba-flap.jp

皆様からのご支援を賜れますと幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。